



重労働が伴う農業

省力的な生産活動で少しでも体にいたわりを！



営農経済課 TAC
堀井 崇史

農業は体が資本の職業です。

しかし、ここ近年、特に夏場の作業は過酷さを極めています。そこで、少しでも省力的な農業生産活動が行える資材を選択することで、農作業全体の効率化を図ることも可能になると思います。

今回は野菜専用の一発肥料をご紹介します。

省力的な野菜専用一発肥料



セラマイティーR1500



特長

◎全量基肥の省カタイプ

セラマイティーは、野菜の初期成育に必要な速効性肥料と被覆肥料セラコートRを組み合わせた肥効調節型野菜専用肥料で、基肥全量施肥ができます。

◎収量・品質向上が期待できる

野菜の生育に応じて肥効があらわれ、追肥が省けるほか、収量・品質向上が期待できます。

◎環境負荷の低減

窒素の溶出がコントロールされているので、肥料成分の流亡が少なく、水質の汚染を防ぐ効果があります。また、肥料の利用率が高まるため施肥量を減らすこともできます。

チッソ			リンサン	カリ
全量	内 速効性	内 緩効性		
15.0%	4.5%	10.5%	10.0%	10.0%

R1500(R50、R90入り)

R50は25日から成分が始め、50日で80%が溶出、R90は45日から始め、90日で80%が溶出する。



20kg 3,278円 (税込)

※加里はケイ酸加里を一部使用していますので、品質向上に繋がりがり生育後半まで効果があります。

使用方法

※セラマイティーRは、野菜類、葉菜類の基肥や、マルチ栽培、多作1回施肥に最適です。土とよく混和し、全層又は溝・畝に施用してください。深層施肥にも効果があります。

推奨作物		施肥基準量(kg/10a)
果菜類	なす、トマト、きゅうり、とうがらし類、ピーマン	150～200
葉菜類	ねぎ、たまねぎ、はくさい、キャベツ、レタス	100～200
根菜類	かぶ、にんじん、ごぼう	120～200

・施肥量は、品種、作型などにより異なりますので適宜増減してください。